



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社
 コード番号 4410 URL www.harima.co.jp

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理グループ長 (氏名) 上辻 清隆

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 2019年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	18,175	△6.5	1,096	8.8	1,145	18.7	858	△49.2
2019年3月期第1四半期	19,432	12.6	1,008	14.2	965	20.3	1,690	171.9

(注)包括利益 2020年3月期第1四半期 967百万円 (12.9%) 2019年3月期第1四半期 856百万円 (55.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	33.63	—
2019年3月期第1四半期	64.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	72,737	37,943	48.8
2019年3月期	72,870	37,811	48.5

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 35,469百万円 2019年3月期 35,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	17.00	—	19.00	36.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,500	2.8	2,100	△10.8	2,100	△23.1	1,500	△49.1	59.01
通期	83,000	5.6	4,700	0.7	4,700	△2.5	3,300	△20.1	129.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	26,080,396 株	2019年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	662,677 株	2019年3月期	428,851 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	25,531,463 株	2019年3月期1Q	26,024,998 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
参考資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国の景気は回復が続き、欧州は緩やかに回復しました。中国は、減速傾向となりました。

一方、日本経済は、緩やかに回復しているものの、輸出や生産の弱さが続きました。

このような中、当社グループは新中期経営計画『NEW HARIMA 2021』の初年度に当たり、更なる事業の成長に取り組んでおります。

当社グループの海外事業は、欧州を中心に販売数量の減少があり、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。利益面では、販売数量は減少したものの、商品構成の変化および製造原価の低下を主要因として、前年同期に比べて増加しました。

国内事業は、売上高、利益面とも前年同四半期に比べ減少しました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は181億7千5百万円となり、前年同四半期に比べ12億5千6百万円(△6.5%)の減収となりました。

利益面では、営業利益は10億9千6百万円となり、前年同四半期に比べ8千8百万円(8.8%)の増益となりました。経常利益は11億4千5百万円となり、前年同四半期に比べ1億8千万円(18.7%)の増益となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億5千8百万円となり、前年同四半期に連結子会社の繰延税金資産の追加計上に伴い、法人税等調整額(△は益)を△14億3百万円計上しましたが、当四半期は追加計上がなかったため、前年同四半期に比べ8億3千1百万円(△49.2%)の減益となりました。

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

① 樹脂化成品

国内の印刷インキ業界の生産量は、前年同四半期に比べ減少しました。塗料業界の生産量は、前年同四半期に比べ増加しました。

当部門では、塗料用樹脂の販売は順調に推移しましたが、印刷インキ用樹脂の販売が減少したことにより、前年同四半期に比べ売上高は減少しました。

その結果、当部門の売上高は、48億7百万円となり、前年同四半期に比べ3億4百万円(△6.0%)の減収となりました。営業利益は1億9千7百万円と前年同四半期に比べ2千1百万円(△9.6%)の減益となりました。

② 製紙用薬品

国内の製紙業界は、板紙の需要は前年同四半期並みでしたが、印刷情報用紙の需要が低迷し、紙・板紙生産量は、前年同四半期に比べ減少しました。中国の紙・板紙生産量は前年同四半期並み、米国は減少となりました。

当部門の売上高は、国内は減少しましたが、中国が引き続き堅調に推移したため、前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当部門の売上高は、45億5千5百万円となり、前年同四半期に比べ1千3百万円(0.3%)の増収となりました。営業利益は、品種構成の差により4億2千1百万円と前年同四半期に比べ3千1百万円(△6.9%)の減益となりました。

③ 電子材料

当部門が主に関連する自動車業界の生産台数は、前年同四半期に比べ国内は微増、北米と欧州は微減で推移しました。

一方、中国は米中貿易摩擦と景気減速による影響で大幅に減少しました。

当部門の売上高は、ソルダペースト、導電性ペーストの販売は増加しましたが、自動車熱交換器用のろう付け材料、半導体用機能性樹脂は、前年同四半期に比べ減少しました。

その結果、当部門の売上高は、13億1千2百万円となり、前年同四半期に比べ6千2百万円(△4.5%)の減収となりました。営業利益は3千2百万円と前年同四半期に比べ9千8百万円(△75.5%)の減益となりました。

④ ローター

粘接着剤用樹脂は、欧州と北米でラベルシール向けの販売が好調であったものの、その他の地域で需要が低迷したことから、販売数量は前年同期に比べやや減少しました。

出版印刷インキ用樹脂は、情報のデジタル化を背景に需要が低迷しており、特に主力である欧州での販売が低調であったことから、販売数量は前年同期に比べ減少しました。

営業利益は、販売数量は減少したものの、商品構成の変化および製造原価の低下を主要因として、前年同期に比べて増加しました。

その結果、当部門の売上高は、70億2千1百万円で、前年同四半期に比べ9億4千6百万円(△11.9%)の減収となりました。

営業利益は5億1千2百万円と前年同四半期に比べ2億2千6百万円(79.1%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前期末に比べ1億3千3百万円の減少となりました。自己資本比率は48.8%となりました。増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が3億2千9百万円減少し、商品及び製品が1億2千2百万円減少しました。負債では短期借入金を長期借入金に借換えたため、短期借入金が17億1千6百万円減少し、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が17億5千1百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、緩やかながらも回復すると見込まれますが、米中貿易摩擦や中国経済の先行き、金融資本市場の変動の影響など、先行きが不透明な状況が続いています。

日本経済においては、所得や雇用の改善により緩やかな回復が続くものの、当社グループにおきましては、為替変動などによる不透明な事業環境が続くことが見込まれます。

このような環境下、当社グループは新たな中期経営計画『NEW HARIMA 2021』を策定し、2021年度の売上高1,000億円、営業利益70億円、ROE10.0%を目標に、継続的な事業の成長をめざします。

なお、当期(2019年4月1日から2020年3月31日)の業績予想につきましては、2019年5月8日の決算発表時の公表数字を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,352,743	3,023,231
受取手形及び売掛金	21,524,707	21,483,361
商品及び製品	5,866,144	5,743,313
原材料及び貯蔵品	5,691,792	5,696,861
その他	1,818,394	2,039,493
貸倒引当金	△101,989	△101,056
流動資産合計	38,151,792	37,885,204
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,529,691	8,509,418
その他(純額)	13,507,550	13,737,380
有形固定資産合計	22,037,242	22,246,798
無形固定資産		
その他	788,101	771,800
無形固定資産合計	788,101	771,800
投資その他の資産		
投資有価証券	9,596,758	9,469,919
その他	2,299,509	2,366,568
貸倒引当金	△2,710	△2,710
投資その他の資産合計	11,893,558	11,833,778
固定資産合計	34,718,902	34,852,377
資産合計	72,870,694	72,737,582

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,019,773	8,688,933
短期借入金	13,423,323	11,706,910
1年内返済予定の長期借入金	1,614,525	1,351,797
未払法人税等	674,088	605,740
役員賞与引当金	87,320	110,520
その他	3,709,702	3,952,419
流動負債合計	28,528,733	26,416,320
固定負債		
長期借入金	2,393,288	4,407,609
長期預り保証金	684,031	671,181
役員退職慰労引当金	447,241	465,445
退職給付に係る負債	954,360	889,647
資産除去債務	48,985	48,985
その他	2,002,618	1,894,461
固定負債合計	6,530,524	8,377,329
負債合計	35,059,257	34,793,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,767,753	9,767,753
利益剰余金	16,949,929	17,321,225
自己株式	△422,482	△663,617
株主資本合計	36,308,150	36,438,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,234,378	1,219,293
為替換算調整勘定	△2,019,448	△2,028,225
退職給付に係る調整累計額	△166,206	△160,169
その他の包括利益累計額合計	△951,276	△969,101
非支配株主持分	2,454,562	2,474,720
純資産合計	37,811,436	37,943,932
負債純資産合計	72,870,694	72,737,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日)
売上高	19,432,261	18,175,732
売上原価	14,868,925	13,529,449
売上総利益	4,563,335	4,646,282
販売費及び一般管理費	3,554,799	3,549,327
営業利益	1,008,535	1,096,954
営業外収益		
受取利息	10,525	12,031
受取配当金	41,424	44,824
不動産賃貸料	28,579	28,319
その他	28,202	56,368
営業外収益合計	108,732	141,543
営業外費用		
支払利息	61,728	71,248
為替差損	45,832	724
その他	44,086	20,729
営業外費用合計	151,647	92,703
経常利益	965,620	1,145,795
特別損失		
減損損失	259,000	—
特別損失合計	259,000	—
税金等調整前四半期純利益	706,620	1,145,795
法人税、住民税及び事業税	320,327	324,890
法人税等調整額	△1,403,471	△136,124
法人税等合計	△1,083,143	188,766
四半期純利益	1,789,764	957,028
非支配株主に帰属する四半期純利益	99,384	98,352
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,690,380	858,675

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,789,764	957,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△163,079	△15,093
為替換算調整勘定	△777,326	18,880
退職給付に係る調整額	6,791	6,197
持分法適用会社に対する持分相当額	3	8
その他の包括利益合計	△933,611	9,992
四半期包括利益	856,153	967,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	805,512	840,850
非支配株主に係る四半期包括利益	50,641	126,170

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	5,111,451	4,541,475	1,375,261	7,968,198	18,996,387	413,503	19,409,890	22,370	19,432,261
(2)セグメント 間の内部売上 高又は振替高	53,282	28,694	—	39,820	121,797	28,334	150,131	△150,131	—
計	5,164,733	4,570,170	1,375,261	8,008,018	19,118,184	441,838	19,560,022	△127,761	19,432,261
セグメント利益 又は損失(△)	218,758	452,436	130,437	286,189	1,087,822	△18,934	1,068,887	△60,352	1,008,535

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	4,807,224	4,555,336	1,312,928	7,021,356	17,696,845	448,255	18,145,101	30,630	18,175,732
(2)セグメント 間の内部売上 高又は振替高	55,875	26,896	—	14,303	97,075	28,829	125,905	△125,905	—
計	4,863,100	4,582,233	1,312,928	7,035,659	17,793,921	477,085	18,271,007	△95,275	18,175,732
セグメント利益	197,719	421,164	32,017	512,469	1,163,371	10,846	1,174,217	△77,262	1,096,954

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2020年3月期 第1四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2019/3期		2020/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	4.6億円	28.0億円	7.1億円	25.0億円

2. 減価償却実施額

	2019/3期		2020/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	4.8億円	20.3億円	5.1億円	21.0億円

3. セグメント別売上高

	2019/3期		2020/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	51.1億円	203.0億円	48.0億円	207.0億円
製紙用薬品	45.4億円	199.4億円	45.5億円	201.0億円
電子材料	13.7億円	57.3億円	13.1億円	63.0億円
ローター	79.6億円	309.7億円	70.2億円	334.0億円
その他	4.1億円	15.8億円	4.4億円	25.0億円
調整額	0.2億円	0.3億円	0.3億円	-
合計	194.3億円	785.8億円	181.7億円	830.0億円

4. 海外売上高

	2019/3期		2020/3期	
	第1四半期(実績)		第1四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	37.0億円	19.1%	35.9億円	19.8%
欧州	41.9億円	21.6%	33.6億円	18.5%
アジア、オセアニア	35.5億円	18.3%	34.2億円	18.8%
合計	114.6億円	59.0%	103.8億円	57.1%